2024年度 利用報告書

課題名(タイトル):

研究 DX のための数値解析手法の開発と応用

利用者氏名:

理研における所属研究室名:

最先端研究プラットフォーム連携(TRIP)事業本部 研究 DX 基盤開発チーム

1. 本課題の研究の背景、目的、関係する課題との関係

測定技術の高度化や計算機の高速化により得られる大規模なデータの解析が必要になっている。また、実験プロトコルやデータ処理の複雑化に伴い、これらの処理の一部にも自動化などを取り入れるデジタルトランスフォーメーションの技術(研究 DX)の重要性が認識されつつある。本研究では研究 DX の実現に向けてどのような数値解析手法が必要となるかの検討を行い、必要に応じて数値解析手法の開発や応用研究も行う。

2. 利用がなかった場合の理由

本年度は実験機器からデータやメタデータを効率的に収集・管理するための方法の調査とテストを行った。この部分においては大規模な計算は必要なかったため、利用がなかった。